

# 令和6年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金 優良事例表彰

## 趣 旨

森林・山村多面的機能発揮対策交付金（以下「本交付金」といいます。）による活動は、森林整備を専門としない地域住民等による活動が主であり、それぞれの活動は、地域事情、森林整備の目的等により多種多様です。こうした多様な活動のモデルとして、各地域協議会から推薦のあった活動を事例集としてとりまとめ、毎年度、林野庁ウェブサイトで紹介してまいりました。

令和6年度は、各地域協議会から推薦のあった活動について、林野庁ウェブサイトで紹介するだけでなく、わかりやすい形で評価し、本交付金による活動のPRにつなげるとともに、活動の横展開を促進するため、優良事例として表彰いたしました。

## 選考について

以下の観点で地域協議会が推薦した活動について、令和6年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金検討委員会（以下「検討委員会」といいます。）において優良事例として決定されました。

- ① 活動の成果が顕著に認められる
- ② 多様な主体と連携した取組を行っている
- ③ 林産物や森林空間を活かした地域の活性化に取り組んでいる
- ④ 活動の成果を幅広く地域内外に発信している
- ⑤ 関係人口・交流人口の創出に向けた取組を行っている
- ⑥ 生物多様性の保全において、本交付金での活動の成果が顕著に認められる

## 【検討委員会委員】※五十音順、敬称略

|                  |                                   |
|------------------|-----------------------------------|
| 井野 道幸            | 熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会事務局長        |
| 丹羽 健司            | (特非)地域再生機構 木の駅アドバイザー              |
| 原田 明             | (一財)都市農山漁村交流活性化機構 コミュニティービジネスチーム長 |
| 古瀬 繁範            | (特非)地球と未来の環境基金 理事長                |
| 三木 敦朗            | 信州大学農学部助教                         |
| 山本 信次<br>(検討委員長) | 岩手大学農学部教授                         |

## 表彰団体・活動

令和6年度は、13件の活動が表彰されました。表彰団体・活動は以下のとおりです。

| 団体                 | 活動する市町村 | 活動                              |
|--------------------|---------|---------------------------------|
| となりの杜              | 岩手県釜石市  | 移住者と地元森林所有者の協働による広葉樹林利活用の取組     |
| おむすびeco隊           | 群馬県みどり市 | 多様な主体の参画による林福連携の里山管理の取組         |
| 小野路里山活用プロジェクト実行委員会 | 東京都町田市  | 地域外の人材を呼び込む「普段使いの身近な里山」の取組      |
| 妙高里山保全クラブ          | 新潟県妙高市  | 山と子どもの関わりを保ち、森林の多面的機能を保つ取組      |
| 澤田鉄筋(株)奥野の会        | 静岡県伊東市  | 建設会社による里山整備への挑戦の取組              |
| 付知町優良材生産研究会        | 岐阜県中津川市 | 森林の恵みを生かして「御神木の里」を後世に手渡す取組      |
| 特定非営利活動法人桑竹会       | 三重県桑名市  | 産・官・学と連携した放置竹林の資源化の取組           |
| きほく自伐林業倶楽部         | 三重県紀北町  | 小規模森林の間伐推進の取組                   |
| 阿南竹にやさしい研究会        | 徳島県阿南市  | 間伐竹材を竹炭パウダーとして需要拡大を図った取組        |
| 内山地区炭焼き三氏郎         | 長崎県対馬市  | 炭焼き文化の継承とヤマネコの生息を支える薪炭林整備の取組    |
| 戸島山竹林を守る会          | 熊本県熊本市  | 「かぐや姫(竹筒の花)」で広がる「優しい心」、被災地支援の取組 |
| 菊池村上会              | 熊本県菊池市  | 若手シイタケ生産者による荒廃クヌギ林の再生の取組        |
| 那珂里山竹林整備隊          | 宮崎県宮崎市  | 希少植物の生育地再生にも貢献する竹林整備の取組         |

## 検討委員長講評

本事業は、地域住民と森林との関わりを取り戻すため、市民参加型の里山林整備を支援する事業として始まりました。森林・山村の課題は、産業政策ではなく地域政策として捉える必要があり、作業効率を最優先するものではありません。むしろ、地域の森林・山村が抱える問題を地域課題と捉え、多様な主体の連携・協力などを通じて森林の多面的機能を高め、地域活性化にも寄与することを目指しています。

今回の表彰対象となった優良事例の取り組みには、林業関係者だけでは思いつかない着想が多く見られました。様々な人が主体的に関わることで、森の可能性が広がることを示していると思います。

※林野庁ウェブサイトにも各活動の詳細を掲載しています。

林野庁ウェブサイト「森林・山村多面的機能発揮対策」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/tamenteki.html>

